

9.13 月

近代日本から見る科学の歴史

岡本拓司

9.14 火

科学史の中の核物理学…
誕生と変貌の100年

酒井英行

9.21 火

有機化学におけるヘテロ原子化学の変遷

川島隆幸

9.22 水

地質学と岩石学の相克

鳥海光弘

9.24 金

細胞誕生のしくみを読む
ーミトコンドリアなど
分裂装置の構造から

黒岩常祥

理学系研究科共通科目

現代科学史概論II

2010 年度夏学期

5日間の集中講義!!

2 単位

IPEGSS

Initiative Program of Education for
Graduate School of Science
The University of Tokyo

■ 講義時間 10:15-11:45, 13:00-15:00 ■ 講義番号 35620-4002

■ 講義場所 小柴ホール (理学部1号館中央棟2階)

多様なキャリアパス開拓のための教育の一環として、大学院生が自身の専門分野を離れた幅広い視野を培うことを目的とする集中講義です。科学史を専門とする講師のほか、各分野において永年、理学系研究科で研究を進められた講師に、それぞれの専門分野における重要な概念の成立過程に焦点をあて、科学史論的な立場から、他分野の学生にもわかりやすく解説してもらいます。各講義ごとに、講師が出題するテーマについてレポートを時間内に書いて、提出してもらいます。

※平成22年9月10日(金)まで履修登録可能

履修登録・単位取得については、<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/ipegss/> を参照してください。